

海老名市立杉久保小学校 学校運営協議会 議事録

(令和4年4月7日 第1回)

- 1 日時 令和4年4月7日(木) 13:30～
- 2 場所 海老名市立杉久保小学校
- 3 出席委員 伊藤健三委員長、金子由美子委員、前田正晴委員、鈴木 剛委員
山川 勇校長、塩原貴明教頭、田村哲哉総括教諭

4 会議の内容

(1) 学校長より

山川校長：入学式の参列並びに学校運営協議会に出席いただき感謝申し上げます。
87名の新入生が無事に入学しました。引き続き、子どもたちのために温かいご支援をお願いいたします。本日は、令和4年度の職員体制や年間計画等について、ご説明します。ご意見をお願いします。

(2) 第44回 入学式参列後の感想

伊藤委員長：87名の子どもたちが、6年間で大きく成長していくことと思います。
学校長の話であった、自分の気持ちを伝えること、よく相手の話を聞くこと、大事なことだと思います。子どもたちも落ち着いていました。
金子委員：今年の1年生は、落ち着いている子が多いと感じました。足が床につかない子も多く、椅子から落ちないかと少しヒヤヒヤしました。時間短縮での実施でしたが、1年生にはちょうど良かったのではないのでしょうか。
「思いを伝える」「しっかり聞く」という話が、心に残りました。
鈴木委員：素晴らしい入学式でした。これからの子どもたちの成長が楽しみです。
前田委員：本日は、おめでとうございます。1年生を迎え、地域での支援を改めて認識いたしました。

(3) 令和4年度 年間計画・職員体制について

山川校長：ここ2年間、コロナの影響で実施できなかった学校行事については、市教委と協議しながら、感染症対策を徹底した上でできる限り実施していきたいと考えています。引き続き、ご支援をよろしくお願いいたします。
(年間計画・職員体制については、配付資料にて説明)

前田委員：今年度は、大谷青健連の会長としてお役に立てればと思います。「できる範囲」から「できる限り」への転換は大賛成です。民生児童委員の方から、通学路の変更や登校班の情報をいただきたいと要望が出ているので、ご協力をお願いします。

山川校長：承知しました。登下校の見守りについても、引き続きよろしく願いいたします。

鈴木委員：45周年の行事に向けて、話題にしていくとよいのではないのでしょうか。

金子委員：コロナ禍に振り回される中で、職員の皆さんがとても頑張っていると感じています。「できることをできる限り」、今年度も新たな挑戦ができることを祈っています。

伊藤委員長：コロナの状況はレベル2ということで、学校行事等いろいろと大変ですが、人間関係を深める大事な教育活動です。何とか実施できることを期待しています。

(4) その他

次回の日時・内容について

- ・ 6月中旬を予定
- ・ 令和4年度 学校経営方針等について